

令和2年度事業計画（案）

（自2年4月1日～至3年3月31日）

第1 事業運営方針

各種事業の着実な推進により、航空自衛隊と米空軍との相互理解及び友好親善の増進に寄与するとともに、会勢の拡大等運営管理態勢の更なる充実を図る。

第2 実施事業等の概要

1 日米隊員の激励等

（1）日米共同訓練参加隊員の激励

実施事項：海外における日米共同訓練に参加する日米隊員の激励・慰問

対象訓練：コープノースグアム等

時期：日米共同訓練実施時

（2）日米隊員の表彰

表彰人員：三沢、横田、入間、府中、嘉手納、那覇等各基地日米隊員1名基準

実施基地：三沢、横田、那覇の各基地

時期：3/四～4/四半期

（3）日米隊員の交流活動等激励

実施事項：日米相互特技訓練に参加する日米隊員の激励

時期：2/四～4/四半期

2 米空軍軍人の日本研修等支援

（1）米空軍軍人の日本文化研修支援

防大留学米空軍士官候補生への日本文化研修等支援

時期：3/四半期

（2）米空軍軍人の地域行事等参加支援

スペシャルオリンピックスの支援

実施事項：大会運営に対する支援

時期及び基地：2/四半期 三沢基地

3 JAAGAと航空自衛隊・米空軍との交流

（1）SPORTEX'

ア 20-A

参加者：会員及び米空軍軍人 約80名

時期：3/四半期

イ 20-B

参加者：正会員、空自隊員、米空軍軍人 約100名

時期：4/四半期

（2）指揮官交代行事等への出席及び来日した米空軍関係者の接遇

対象基地等：三沢、横田、嘉手納、都内

時期：都度

(3) 米空軍協会（A F A）総会への参加等

時 期：9月

(4) 在日米空軍各基地との連携の強化

実施事項：①各基地との緊密な調整、広報資料の提供等

②オープンハウス等各種基地行事への参加

対象基地：三沢、横田、嘉手納

(5) 米空軍慶弔への対応

グリーティングカードを送付するとともに必要に応じて慶弔意を表す。

(6) 関係団体との交流

ア 日米ネービー友好協会総会等への参加

イ 福生横田友好協会等との交流

4 広報及び広報協力

(1) 日米要人等の講演

ア 空幕部長等の講演

講 師：航空幕僚監部部長等

対 象：正会員及び賛助会員

時 期：4/四半期

イ 米空軍要人等の講演

中止する。

(2) 米軍基地等の研修

実施事項：会員の米軍基地等における装備品、施設等の研修及び懇談・激励等

対 象：正会員及び賛助会員

研修先及び時期：嘉手納基地：5月

横田基地：3/四半期

三沢基地：4/四半期

(3) 日米安保等に関する広報活動

米空軍に対する広報支援

実施事項：米空軍が準備する広報記事を「だより」に掲載（「だより」紙面の提供）

実施要領：米空軍（第5空軍広報部）との調整による。

(4) 会報「J A A G Aだより」の発行・配布

発行回数：2回（6月、12月）

(5) 一般広報

ア 関係広報誌等への投稿、情報の提供等

イ インターネット・ホームページの運営

ウ 盾及びグッズ等の贈与

エ パンフレットの作成（必要に応じ）

5 総会等

中止する。

6 運営管理

(1) 会勢の拡大等

ア 会員の拡大

- 目 標：正会員300名、個人賛助会員95名、法人賛助会員50社
実施事項：協会のPR（面談、卓話、パンフレット配布等）及び入会案内
実施要領：① 会勢拡大の為に期別、職域等を通じた積極的な入会勧誘
② 部隊訪問及び業務管理講習時等におけるPR

イ 支部との連携

支部との連携を密にし、各種活動の円滑化に努める。

(2) 組織基盤の整備等

ア J A A G A事務所の運営

イ 備品類の整備

(3) 会員名簿の作成・配布

配布時期：12月

(4) 役員会及び理事会

ア 役員会

時期：四半期毎に1回(基準)

場所：J A A G A事務所またはグランドヒル市ヶ谷

イ 理事会

時期：役員会を開催しない月毎に1回(基準、8月を除く。)

場所：J A A G A事務所

(5) 監査

実施事項：2年度会計監査及び物品監査

時 期：3年4月

7 その他

創立30周年記念行事のための経費積立